

電力広域的運営推進機関システムの
融通指示支援機能改良等（2020年3月）における
リリースについて
入札仕様書

電力広域的運営推進機関

2020年1月15日

1 目的

本仕様書は、電力広域的運営推進機関（以下、「広域機関」という）の電力広域的運営推進機関システム（以下、「広域機関システム」という）の融通指示支援機能改良等（2020年3月）におけるリース契約について、その契約内容を明確に規定することにより、公正な条件で一般競争入札を実施することを目的とするものである。

2 契約内容

契約形態	：	リース契約
リース期間	：	60か月
支払回数	：	60回
支払サイクル	：	月後払い
前払リース料	：	なし
再リース料	：	なし
契約予定日	：	2020年3月11日
リース開始日	：	2020年3月13日
リース料支払日	：	第1回目 2020年3月31日（以降各月末日まで）
支払方法	：	振込
固定資産税	：	ソフトウェア 不要
動産総合保険	：	ソフトウェア 付保しない
購入金額	：	別紙1のとおり
物件明細	：	別紙1のとおり
売主	：	別紙1のとおり
購入代金支払期限	：	2020年4月30日（現金払い）
保全	：	なし
調印者	：	理事長 金本 良嗣
契約印	：	登録印（実印）
特約条項	：	ソフトウェア リース契約終了（解約含む）後は広域機関に無償譲渡条件付、 若しくは広域機関の無償使用を認める内容

3 覚書の締結

ソフトウェアの無償譲渡（使用）条件については、落札者・広域機関・売主が協議のうえ3社覚書を締結するものとし、必要に応じリース契約書若しくは注文書の特約条項を定めるものとする。

以 上

4 添付資料（リース対象案件リスト、注文書、注文請書及び委託仕様書〈①～⑬〉）※添付略

別紙1 広域機関システム 機能改良案件 リース対象案件リスト

- ① 広域機関システム融通指示支援機能改良 2019年度第1回（詳細設計～SI）
- ② 広域機関システム機能改良 融通指示支援機能改良 2019年度第2回（詳細設計～SI）
- ③ 広域機関システム機能改良（2019年度訓練機能改良）（変更契約あり）
- ④ 広域機関システム機能改良（需給・予備力監視機能改良）
- ⑤ 広域機関システム機能改良（FIT配分方法変更対応）
- ⑥ 広域機関システム機能改良（システム内データ連携処理改良（全体監視機能追加））
- ⑦ 広域機関システム機能改良（連系線等利用計画管理機能改良（2019年度下期））
- ⑧ 広域機関システム機能改良（作業停止計画管理機能改良（2019年度下期））
- ⑨ 広域機関システム機能改良（セキュリティログ管理強化対策他）
- ⑩ 広域機関システム機能改良（計画受付機能改良(2019年度下期)）
- ⑪ 広域機関システム機能改良（系統情報公表機能改良(2019年度下期)）
- ⑫ 広域機関システム機能改良（供給計画管理機能改良）
- ⑬ 広域機関システム機能改良（計画業務マスター管理機能改良）

以上